

シンフォニー



118号 令和3年8月1日
社会福祉法人 七恵会
第三長上苑 発行

コロナワクチン接種 2回目終了

ご家族の皆様のご理解とご協力のもと、1回目は6月11日と12日、2回目は7月2日と3日に入所者の皆様へ新型コロナウイルスワクチンの接種を無事終えることができました。

2回目は副反応が強くなるという懸念もありましたが、心配した副反応の症状もなく安心いたしました。入居者の皆様も「これから安心して過ごせるね。」と笑顔で話していらっしゃいました。また、職員のワクチン接種も順調に進んでおり、8月末までには全職員が2回の接種を終了する予定です。

以前、新聞に医師のコメントとして「今回のコロナワクチン接種が人口の70%以上の接種率になると収束に近づくことができる。」とありました。この先コロナがなくなることはないのかもしれませんが、コロナに対する正しい知識と予防で、コロナ前の生活に戻れることを願ってやみません。

施設長 水谷秀夫



8月からの感染対策について

静岡県内の新型コロナ感染状況ですが、レベル4と判定されています。現在、全国的に爆発的な感染拡大が見られ、夏休み、オリンピックと人流を制限するのが厳しい状況です。

施設では常に面会制限解除の方向で検討しておりますが、大きな状況の改善はみられないと判断し、入居者の皆様、ご家族の皆様にはご迷惑をおかけいたしますが、現状の「窓越し面会」「オンライン面会」を事前予約制で引き続き行ってまいります。

これからも感染予防対策には、より一層の緊張感を持って施設一丸となって取り組んでまいりますので、何卒ご理解とご協力のほどよろしくお願い致します。

施設長 水谷秀夫

第三長上苑 Tel 053-411-1133

実習を終えて

聖隷クリストファー大学介護福祉専門学校の生徒が2名、6月21日～7月8日まで、第三長上苑で介護実習を行ないました。その感想を聞いてみました。



◎牧野たまき

今回が初めての实習で緊張しましたが、職員の皆様が優しく丁寧に教えてくださり、楽しく実習を終える事ができました。また、この実習中には、普段見ることのできない亡くなられた方へのエンゼルケアや新しく入居者様をお迎えする時に行なう会議、日常のレクリエーションなどにも参加させていただきました。

入居者様と徐々にコミュニケーションを取ることができるようになったのに終わるのが寂しいです。短い間でしたが、ありがとうございました。

◎海野日向子

今回の実習はとても楽しく、多くのことを学ぶことができました。入居者様はどの方も優しく、私のことを受け入れてくださいました。毎日が楽しくて実習が終わるのを寂しく感じています。ユニットの職員の皆様も丁寧に教えていただきありがとうございました。技術はまだ不十分ですが、今回教えていただいたケアにおけるコツやポイントを生かして頑張ります。二週間という短い期間でしたが本当にありがとうございました。

8月の行事食

釜飯風井

8月25日(水) 釜飯風井

「釜飯風井」のご飯は、さくらご飯です。醤油を主にした、だし汁を入れて炊き上がったご飯の色が、薄いさくら色をしているところからこの名がついています。さくらご飯は、静岡県では学校給食でおなじみの味のようなのです。

各ユニットの炊飯器で炊きますが、炊き上がりが近くなると、ユニット中にとってもよい香りが漂います。また、ご飯の底にできる「おこげ」も絶品です。

今回はさくらご飯の上に、鶏肉・錦糸卵・蒲鉾・青菜を盛り付け「釜飯風井」にアレンジして提供いたします。厨房自慢の「釜飯風井」をお楽しみいただきます。



6月20日(日)に、毎年恒例の七夕の飾りつけを行いました。笹は職員が家から持って来てくれたものを、ユニット毎に飾り、入居者の皆様には短冊へ願い事を書いて、できる方にはご自分で笹への取り付けまで行なっていました。

どの入居者様も、ご自分の思いを一生懸命書いて下さり、手に障害のある方は職員が代筆し、立派な七夕飾りが完成しました。内容は「元気に毎日を過ごしたい」「楽しく暮らしたい」「家族の健康と幸せを祈る」など入居者様の気持ちのこもった色とりどりの短冊が取り付けられました。

「宇宙の営みの中では、一年なんてあっという間だよ。」などと夢のない事を言う人もいますが、日本人らしく優しい風習をこれからも大切にして、入居者の皆様と続けていきたいと思えます。



七夕飾り



愛・菜園

愛ユニットのベランダでは、プランターにトマトと朝顔を植えてあります。今年の梅雨は、雨がドカッと降ったり、暑さが厳しかったりとトマトと朝顔が育つのか心配しましたが、自然の力はたくましく、うとうしい梅雨に耐えて実をつけ、花を咲かせました。

入居者の皆様も「きれいに咲いたね。早起きするとみんな咲いてるよ。」と教えてください。秋に向けて次は何を植えようか、入居者様と話し合っているところです。

幸・あじさいゼリー作り

幸ユニットでは、おやつに「あじさいゼリー」を作りました。蒸し暑い季節に冷たくさわやかなゼリーは入所者の皆様にとっても好評でした。「きれいな色だねえ」「美味しそうだねえ!」「今日は何か、あったの?」など入所者様も喜ばれたり、驚かれたりしていらっしゃいました。



第三長上苑の南側の居室の網戸は周囲に遮るものがなく、夏の強い日差し、台風、冬の寒さなどで網がもろくなり破れているところがありました。第三長上苑の周囲には用水路、田んぼ、草むらがあり羽虫が発生する条件が揃っています。

施設内は冷房、暖房を使用して室温管理をしていますが、コロナの影響だけでなく新鮮な外気を取り入れるための換気が重要になります。しかし、網戸の破れたところから虫が入らないとも限りません。本格的な夏を迎える前の6月から7月初めにかけて、全居室の網戸を確認し、補修を行ないました。

入居者の皆様に安心して、気持ちよく過ごしていただけるよう施設の管理を行なってまいります。

認知症ケア委員会

- ❁ 認知症ケア委員会は、今年度新たに発足した委員会です。認知症を発症する事で、それまでの生活の維持が困難になってしまいます。施設では入居者様の今までの生活を継続できる個別ケアを目指して取り組んでいます。そのためには知識と技術のレベルアップが求められています。
- ❁ そこで委員会の目的として、
- ❁ ① 認知症について理解を深める。
- ❁ ② 認知症の入居様への対応・言葉遣いなど日々のケア向上を図る
- ❁ ③ 認知症の指針を作成して職員へ発信していく。
- ❁ 以上の3つを柱に、職員の知識・技術の向上を目指し、入居者様へのサービスが向上するよう今年度は取り組んでまいります。

委員長 中川宗磨

8月の行事予定

日	曜日	時間	内容
3	火	未定	坂の上 FCL 回診
6	金	15:30	フラワーアレンジメント
9	月	9:00	理美容
10	火	16:10	環境改善委員会
12	木	10:00	代表者会議
13	金	14:00	天王病院回診
16	月	未定	体重測定
16	月	16:10	認知症ケア委員会
17	火	10:30	防災訓練
18	水	13:30	職員健康診断
19	木	15:00	経口維持会議
24	火	未定	坂の上 FCL 回診
25	水	16:10	ライフサポート委員会
27	金	16:10	リスク委員会
27	金	14:00	天王病院回診
31	火	13:30	職員健康診断

編集後記

第三長上苑の相談室横の掲示板には、毎月の言葉を掲示しています。今月の言葉は、細菌学者・パスツールの「偶然は準備をしていない者を助けない」です。

科学の発見は、研究している中で偶然見つけることが多いそうです。しかし、その偶然も、日々努力を重ねているから訪れる偶然なのでしょう。

介護・医療の世界は日進月歩で昨日の常識が、今日は非常識になることさえあります。

私たちも常に新しい知識・技術を取り入れる柔軟さが欠かせません。素直な心で人の意見に耳を傾け、自分を戒める謙虚さが大切だと思います。

そうした気持ちで入居者様や仲間と向き合えばおのずと良い介護ができると思っています

